

常磐毎日

所定 7:30
発行 8:00
印刷 8:30
編集 9:00
発行部 9:30
印刷部 10:00
編集 10:30
発行部 11:00
印刷部 11:30
編集 12:00
発行部 12:30
印刷部 13:00
編集 13:30
発行部 14:00
印刷部 14:30
編集 15:00
発行部 15:30
印刷部 16:00
編集 16:30
発行部 17:00
印刷部 17:30
編集 18:00
発行部 18:30
印刷部 19:00
編集 19:30
発行部 20:00
印刷部 20:30
編集 21:00
発行部 21:30
印刷部 22:00
編集 22:30
発行部 23:00
印刷部 23:30
編集 24:00

バス走るのはいつ

常交、公 激化する路線のうばい合い

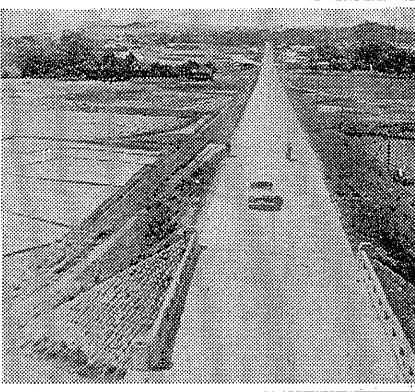
幹旋役の陸運局と投げける

常交、公の激化する路線のうばい合い、幹旋役の陸運局と投げける。常交、公の激化する路線のうばい合い、幹旋役の陸運局と投げける。常交、公の激化する路線のうばい合い、幹旋役の陸運局と投げける。

常磐準決勝に進む

カップ杯争野球

常磐準決勝に進む。カップ杯争野球。常磐準決勝に進む。カップ杯争野球。常磐準決勝に進む。カップ杯争野球。



【写真、バスの通れない滝尻一下船尾間の国道一滝尻陸運局のバスを待つ人々】

東京だより

選挙と公明運動

城山人

選挙と公明運動。城山人。選挙と公明運動。城山人。選挙と公明運動。城山人。

快速列車試運転

水戸一平間首尾は上々

列車の名前を募集

快速列車試運転。水戸一平間首尾は上々。列車の名前を募集。快速列車試運転。水戸一平間首尾は上々。列車の名前を募集。



【写真、水戸一平間に試運転中の快速列車】

放火犯に三年の求刑

宗教にこった双葉の男

放火犯に三年の求刑。宗教にこった双葉の男。放火犯に三年の求刑。宗教にこった双葉の男。

優良団員を表彰

倉一消防春季検閲の席上

優良団員を表彰。倉一消防春季検閲の席上。優良団員を表彰。倉一消防春季検閲の席上。

中政連警支部発足

新支部(小笠原)発足

中政連警支部発足。新支部(小笠原)発足。中政連警支部発足。新支部(小笠原)発足。

鐵道記念碑を再建

諸橋、猪狩両氏が自費で

鐵道記念碑を再建。諸橋、猪狩両氏が自費で。鐵道記念碑を再建。諸橋、猪狩両氏が自費で。

海保功労者を表彰

三代市長

海保功労者を表彰。三代市長。海保功労者を表彰。三代市長。

婦女暴行の公判

公判

婦女暴行の公判。公判。婦女暴行の公判。公判。

丸平商店

丸平商店。丸平商店。丸平商店。

武田陶器店

武田陶器店。武田陶器店。武田陶器店。

松吉屋酒造場

松吉屋酒造場。松吉屋酒造場。松吉屋酒造場。

日中書道 菊地原氏(四倉) 秋に渡台 展審査員 菊地原氏(四倉) 秋に渡台

日本書道連の推薦、日中文化交流に一役

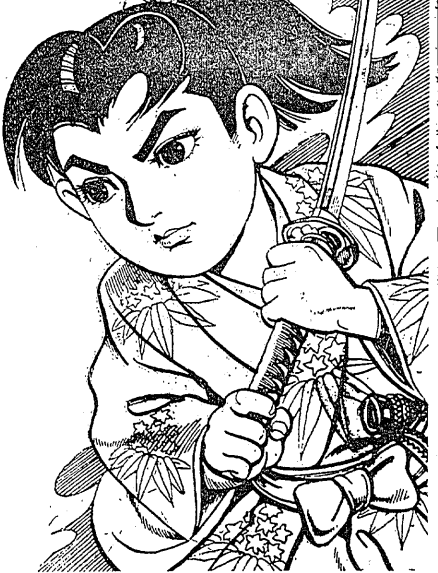
菊地原氏は、日本書道連の推薦により、日中文化交流の一役を担うことになった。秋に渡台して、書道展の審査員を務めることになった。



(写真は筆を走らせる菊地原先生)

菊地原氏は、日本書道連の推薦により、日中文化交流の一役を担うことになった。秋に渡台して、書道展の審査員を務めることになった。

時代小説 阿蘇の小源太 南村 喬



鎮西八郎為朝を父に、流球團王日織姫を母として生れながら父の顔も母の顔も知らず、阿蘇の山中で八丁つづの紀平次育てられた小源太は、じいやの一人娘玉緒とともに流れ星拳法をならいながら大きくなった。こうした山中の平和な或る日……じいやが何者とも知れぬものに流球の短剣で背中をなされた。じいやが何者とも知れぬものに流球の短剣で背中をなされた。じいやが何者とも知れぬものに流球の短剣で背中をなされた。

持直した野菜類 品不足も手伝い 野菜市 市場へ

持直した野菜類 品不足も手伝い 野菜市 市場へ

養蚕八万貫に増産 石城養蚕 五カ年生産計画

養蚕八万貫に増産 石城養蚕 五カ年生産計画

養蚕八万貫に増産 石城養蚕 五カ年生産計画

持直した野菜類 品不足も手伝い 野菜市 市場へ

持直した野菜類 品不足も手伝い 野菜市 市場へ

養蚕八万貫に増産 石城養蚕 五カ年生産計画

養蚕八万貫に増産 石城養蚕 五カ年生産計画

養蚕八万貫に増産 石城養蚕 五カ年生産計画

持直した野菜類 品不足も手伝い 野菜市 市場へ

持直した野菜類 品不足も手伝い 野菜市 市場へ

養蚕八万貫に増産 石城養蚕 五カ年生産計画

養蚕八万貫に増産 石城養蚕 五カ年生産計画

養蚕八万貫に増産 石城養蚕 五カ年生産計画

小名浜 大猪の輿入れ 浦田臨港社長が寄贈

小名浜 大猪の輿入れ 浦田臨港社長が寄贈

小名浜 大猪の輿入れ 浦田臨港社長が寄贈

小名浜 大猪の輿入れ 浦田臨港社長が寄贈

新校舎でトレーニング 近く落成、小名浜水産高

新校舎でトレーニング 近く落成、小名浜水産高

前売開始 天然色 松五郎がたゞ一度命かけた 無法松の一生

徳用石炭 火力の強い 火持の長い カスの少ない

味は一番 塩屋 不動産売買仲介評価買取所

矢吹医院 皮膚科 性病科

松村病院 内科 外科